

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

横浜国立大学と一般社団法人イノベーションハブ、イノベーション推進に関する「基本合意書」を締結

国立大学法人横浜国立大学（神奈川県横浜市、学長：梅原 出）と大学等の技術を地域の活性化、新規産業の育成、スタートアップ企業の創出につなげる活動を行う一般社団法人イノベーションハブ（東京都港区、理事長：伊丹敬之、代表理事：岡本直之）は、2023年10月20日、イノベーション推進に関する「基本合意書」を締結しました。

横浜国立大学は、神奈川県内唯一の国立総合大学として実践性、先進性、開放性、国際性、多様性の理念の下、世界水準の学際的研究を推進しています。

一般社団法人イノベーションハブ（以下、単にイノベーションハブ）は、大学等の研究成果の社会実装化に向けて、人材や企業ネットワークなどの支援を行っています。

今後、横浜国立大学とイノベーションハブは、イノベーションハブの持つ技術インキュベーションに関する知見、産業界や政府関係機関あるいは金融機関等とのネットワークを活かし、横浜国立大学の持つ優れた技術や研究を、SDGsはじめ社会課題の解決に活かすべく、シーズの発掘、事業企画から社会実装化まで一貫して協力・共同実施して、イノベーションを促進して行きます。

【一般社団法人イノベーションハブ 概要】

主な事業内容：大学等の研究成果を国や自治体、政府関係機関、企業、金融機関等につなぎ（イノベーションハブ）地域の活性化、新規産業の育成、スタートアップ企業の創出に資することを目的とする非営利団体

代表者：理事長：伊丹敬之、代表理事：岡本直之

団体HP： <https://innovation-hub.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学 研究推進機構 産学官連携部門 副部門長 山本亮一

（電話 045-339-4447、e-mail sangaku.sangaku@ynu.ac.jp）